



足袋型紙 23.5cm free download
TABI Japanese Socks Pattern
PDF Free

どなた様も、ご自由にご利用下さい。
 この型紙は **23.5cm** ですが、拡大・縮小コピーを利用して、ある程度、ご自身のサイズに近づけることが可能です。(下の表参照)

型紙は、実寸より、**5mm-1cm** 程度大きく作ると、縫う部分が太くなったとしても、履けないということはありません。逆に、型紙が小さいと、出来上がりが小さすぎて、履けないということがあります。

○成功のコツは、細やかな部分は、ミシンで作ろうとせず、手縫いで頑張る。

○丁寧に型紙通り・作り方に沿って作る。

○難しいと思ったら、器用な人に頼んで仕上げてもらう。

 この足袋の○印から、✿マークまでの長さを計測しています。まず、普通にプリントをして、23.5 の型紙の状態から、拡大・縮小コピーをして、ご自分のサイズの型紙を入手しましょう。

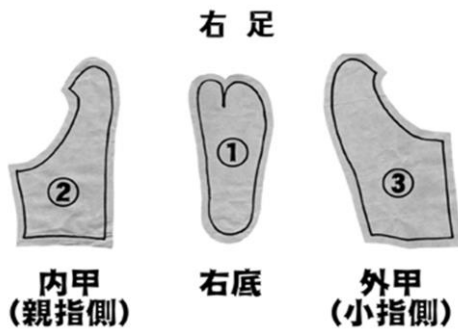
拡大縮小%	長さ
141%	29 cm
115%	26.5 cm
100%	23.5 cm
90%	21 cm
80%	18 cm
70%	16 cm
60%	14 cm
50%	12 cm

ご自分の足の周囲を、鉛筆やマジックなどで書き写し、自分サイズの型紙と並べて、大きさがそんなに変わらなければオケです。

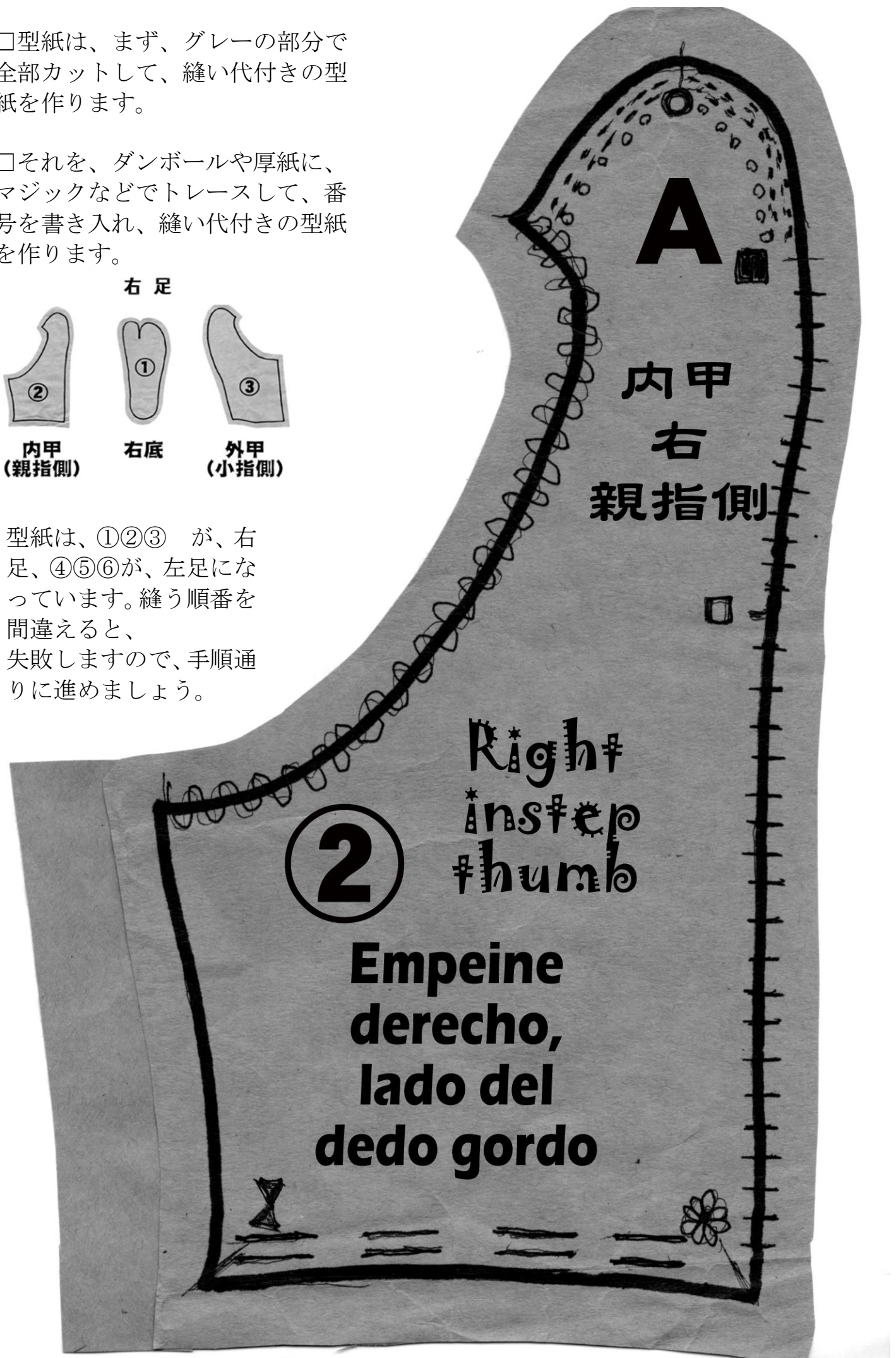
足袋づくりは、カンタンではないからこそ、みんなでチャレンジしてね!!

□型紙は、まず、グレーの部分で全部カットして、縫い代付きの型紙を作ります。

□それを、ダンボールや厚紙に、マジックなどでトレースして、番号を書き入れ、縫い代付きの型紙を作ります。

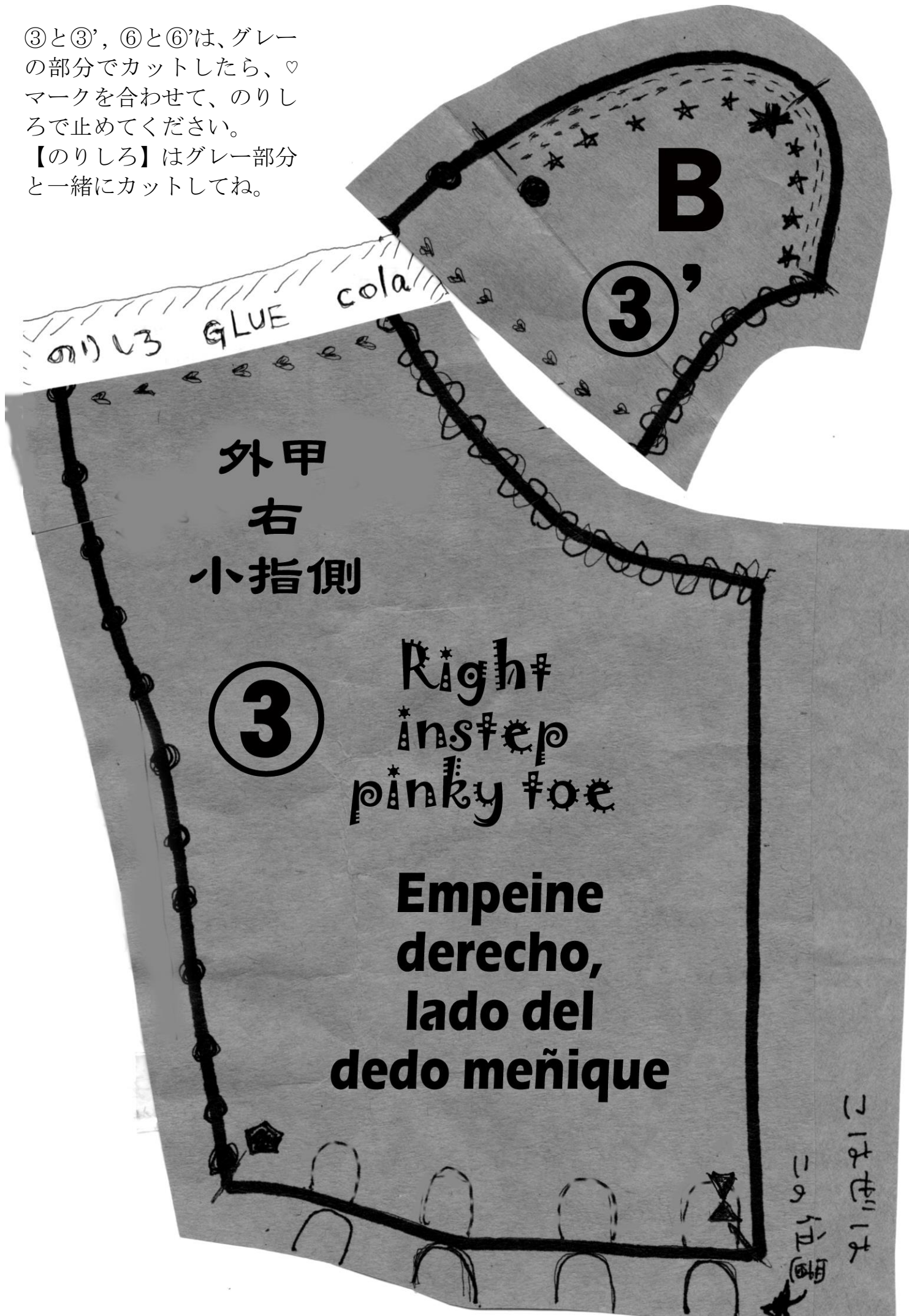


型紙は、①②③ が、右足、④⑤⑥が、左足になっています。縫う順番を間違えると、失敗しますので、手順通りに進めましょう。



③と③', ⑥と⑥'は、グレーの部分でカットしたら、♡マークを合わせて、のりしろで止めてください。

【のりしろ】はグレー部分と一緒にカットしてね。



□そのあと、型紙を、黒い部分でカットします。布を裏向きにして、その上に、チャコペンシルで丁寧に、布地に縫い線や記号を写します。

記号と記号を順番に縫ってゆくと、足袋が出来てきますよ。頑張ってください。

【ポイント】

●足袋の布地は、必ず裏側を上を広げて、その上に、縫い代付きの型紙を乗せます。チャコペンシルで、沢山「印」をつけても、表に返せば、「印」が見えないからです。

●次に、縫い代を含めて、型紙通りに布をハサミでカットします。

カットした布(裏側)にも、チャコペンシルで、番号を書き入れましょう。



番号を書くと、この布が、どのパーツで、布地の裏側であることが解ります。



次に、切り取った布の上に、黒い線（縫い代）でカットした型紙を置きます。

そして、チャコペンシルで黒い線をなぞって、布に縫い線を書き写します。

そして、数字（①②③④⑤⑥）・記号（○□■★など）・英字（A B C D）をすべて布にも書き込みましょう。

必ず、記号の順番に縫います。そうしないと失敗します。

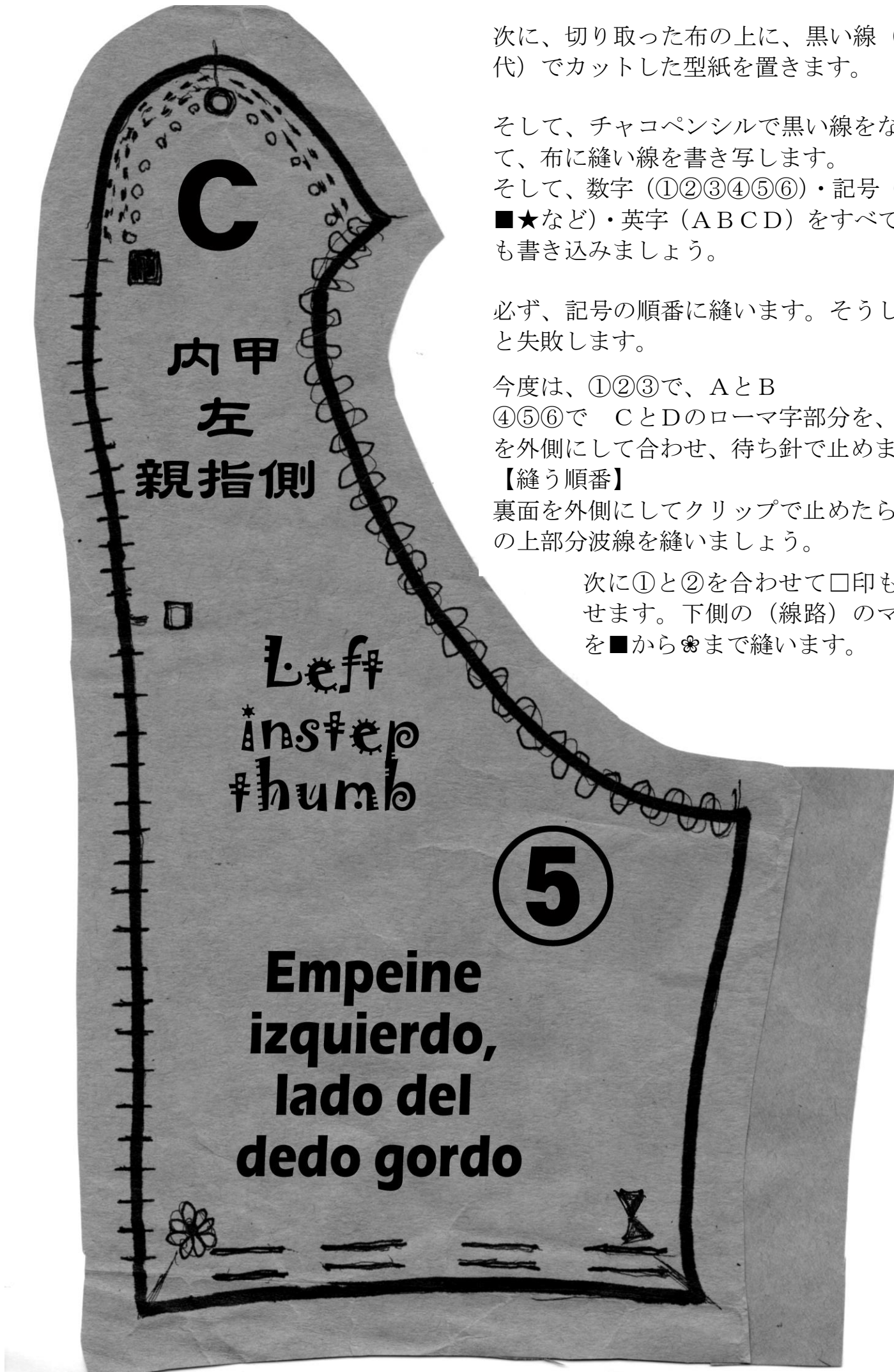
今度は、①②③で、AとB

④⑤⑥で CとDのローマ字部分を、裏地を外側にして合わせ、待ち針で止めます。

【縫う順番】

裏面を外側にしてクリップで止めたら、甲の上部分波線を縫いましょう。

次に①と②を合わせて□印も合わせます。下側の（線路）のマークを■から✿まで縫います。



次に②と③を合わせて□印も合わせ
ます。下側の（黒い水玉）のマークを
●から五角形マークまで縫います。
つま先部分は、ぐし縫いでギャザーを
作り、丁寧につけてゆきましょう。詳
しい説明は動画などを参考にしてく
ださい。HPにも説明があります。

失敗しても、諦めないで、
はける足袋ができるまで、
チャレンジしましょうね。

